



第5回市民講座

文化財保護と国際法

Zoom Webinar にてオンライン開催

国際法学会では、一般の皆さまに国際法への関心を深めていただくため「市民講座」を開催しております。今年度は、日本でも注目されている「世界遺産」を中心に、「文化財保護と国際法」についての講座をオンライン形式で開催いたします。
(後援：京都府、京都府教育委員会、日本弁護士連合会、笹川平和財団)

日 時：2021年10月31日（日）
午後2時～4時

場 所：Zoom Webinar にて
オンライン開催*

参加費：無料

参加方法：参加には事前のWeb登録が必要になります。
登録フォームはこちら
<https://bit.ly/38BUuNR>
(10月27日（水）締切)



*参加のためのURLは、10月29日（金）にご登録いただいたメールアドレス宛に通知いたします。

講演者とテーマ

河野俊行先生（九州大学）

「国際法としての世界遺産条約と
その実務－ICOMOSの視点から」

1990年代より国際記念物遺跡会議 (ICOMOS)
法律財政委員会の活動に携わり、
2002年からユネスコ無形文化遺産条約の制定に
日本政府代表団の一員として参画。
2011年よりICOMOS執行委員、
2017年にはICOMOS会長に就任。

佐藤義明先生（成蹊大学）

「人災・天災と文化遺産の保護」

加藤紫帆先生（東京都立大学）

「国際民事訴訟を通じた文化財の返還問題」

中田達也先生（神戸大学）

「日本における埋蔵文化財行政と
水中遺跡－水中文化遺産という文言との関係から」

参加には事前登録が必要になります。
10月27日（水）までに、
こちらの登録フォームからご登録ください。
<https://bit.ly/38BUuNR>



連絡先
国際法学会アウトリーチ委員会
jsil.outreach.2021@gmail.com